ASSURANT® | Ethics Office

業務遂行規範および経営倫理規定

オンライン
倫理規定

オンライン倫理規定

ethics.assurant.comにアクセス

またはQRコードをスキャン

倫理・コンプライアンスヘルプライン

ウェブ：helpline.assurant.com

電話番号のオプションについては、オンラインのヘルプラインにアクセスしてください。

匿名SMS：786-755-1030（現時点では米国のみ）

社長兼CEOからのメッセージ

業務遂行規範および経営倫理規定

Assurantは、自身の価値を忠実に体現する、15,000人以上の多様な思考を持った人々から構成されるグローバル企業です。当社は、困難な局面においても正しい行動を実践します。

私たちは日々、誠実かつ倫理的にビジネスを行うという意味において、その水準を引き上げることに努めています。従業員同士だけでなく、ビジネスパートナーや顧客とともにこの実践に取り組んでいます。当社の業務遂行規範および経営倫理規定は、このことを実現するための枠組みを提供します。誠実に事業運営を行い、倫理的に行動することは、私たちの共同責任です。

親愛なる同僚のみなさん

Assurantでは、高い水準を設けています。当社では、会社全体を通じて、従業員による道義にかなった行いに対する期待以上に自明のものはありません。The Assurant Wayに即し、私たちの行動は、常識、万人の良識、並外れた思考、卓越した成果という、妥協のない価値観に基づいて構築された文化を反映しています。これらの価値観を実践することで、私たちは信頼と尊敬に基づく文化を築き、誠実に困難な課題を解決しています。これらは、つながりのある世界において人々が成功できるよう支援したいと考えるからです。

主要な消費者の購入をサポート、保護、および接続するような、世界をリードするビジネスサービス企業であるためには、利害関係者の信頼を得る必要があります。当社が常に最高水準の倫理を基に運営し、常に正しい行いをしているということを、顧客、従業員、株主、およびAssurantと関わりのあるすべての人に信用してもらう必要があります。当社の業務遂行規範および経営倫理規定（以下、「規範」）は、私たちを結びつけます。これは私たちの意思決定の指針となり、お互いに、そして顧客とどのように接するかにあたっての指針となります。

私たちが一貫性を保ち、価値観に忠実であり続けるには、みなさんの協力が不可欠です。この規範は、みなさんが当社の業務推進方法を定義する方針と原則に精通し、これらに適合する意思決定を行うのに役立ちます。すべての従業員は当社の規範を読んで理解し、日々の行動と決定がAssurantの価値を確固として反映するよう努めることが期待されています。疑問がある場合は回答を模索し、規範に違反する可能性があるものを目にした場合は声を上げてください。

当社の価値観を守り、すべての行動において当社の規範を遵守することをみなさん一人ひとりに実践していただきたいと思います。そうすることで、当社の業績の促進のみならず、みなさんにAssurantで働くことに日々誇りを持っていただくことにもつながります。

キース・デミングス
社長兼CEO

私たちのコア
原則

The Assurant Way、当社の価値および規範の目的

- 業務遂行規範および経営倫理規定を理解して遵守し、懸念や違反の疑いがある場合には声を上げる。
- 当社が業務を展開するすべての国や地域で適用される法律、規則、規制、ポリシーをすべて遵守し、潜在的な違反には断固として対処する。

正しいことを行う責任

- 健全な倫理的意思決定を実践し、倫理的な職場を維持するための行動を取る。
- 公正な雇用慣行を実践し、従業員による正しい行動を重視する。
- 正直かつ透明性を維持し、積極的な意図を持って正確にコミュニケーションを図る。
- Assurantの価値やポリシーにそぐわない行為を目にしたり、認識している場合は、常に声を上げる。

従業員に対する責任

- 敬意を持って他人に接する。文化、背景、経験、思想の多様性を尊重する。
- 安全、安心、そして敬意に満ちた職場環境を維持する。他人に脅威を与えたり、害を及ぼす可能性のある活動について声を上げる。

Assurantおよび株主に対する責任

- 会社のすべての資産（物理的資産、金融資産、技術・情報資産、知的財産、取引関係、市場におけるAssurantブランド）を保護する。
- 個人的な投資活動において誠実さを維持し、Assurantやクライアントの利益と相反しないこと、また投資に関連する重要な未公開情報に基づいて投資が行われないように徹底する。
- 不適切なビジネス上の便宜や利益を供与する意図を持った、あるいは供与するように思われるような、価値あるものの申し出、供与、勧誘、受領が認められていないことを認識する。
- 利益相反を回避し、場合によっては、職場の内外で利益相反のように見える行動も回避する。
- 責任あるコミュニケーションを図る。会社を代表して発言する際は許可を求め、ソーシャルメディア上では適切な判断を駆使する。

パートナーおよび顧客に対する責任

- 倫理的なビジネス慣行を確実に実践する。常に公正に、かつ誠意を持って取引する。操作、隠蔽、または謝礼の授受によって誰かを不当に利用したり、特権情報や機密情報の誤った取り扱いや乱用に関与しない。
- 顧客の情報を保護し、許可された方法でのみこれを使用することで、顧客のプライバシーを守る。
- 直接的にも間接的にも、政府関係者に対して価値あるものの提供を申し出たり、約束したり、強要したり、提供の許可を与えたりしないように注意する。
- 規制当局、政府関係者、監査人に提出する報告書および文書、ならびにその他のパブリックコミュニケーションにおいて、完全、公正、正確、かつ分かりやすい情報を適時提供する。

サステナビリティについての責任

- 国際的な市民としての責任を認識する。自分たちが働き生活する地域社会に還元したり貢献できるよう努め、当社のビジネス上の意思決定や事業運営による環境への影響を軽減するために自分たちの役割を果たす。
- 政治活動や慈善寄付が、適用される法律、規制、Assurantのポリシーに準拠していることを確認する。

目次

The Assurant Way、当社の価値および規範の目的

Assurantの価値 9
規範について 9
倫理規定の管理 10
例外的な状況下で認められる免除 10
法の遵守と顧客への公正な対応 10

正しいことを行う責任

優れた判断の実践 13
声を上げる：疑問の提起と懸念の共有 13
管理者の責任 15

従業員に対する責任

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン 17
職場の衛生と安全 17

Assurantおよび株主に対する責任

知的財産の保護 19
機密情報の保護 20
情報技術とサイバーセキュリティ 21
資産の保護 21
インサイダー取引 21
利益相反の回避 22
贈答品、出張、接待 23
ソーシャルメディアおよび外部とのコミュニケーション 25

パートナーおよび顧客に対する責任

ビジネスパートナー 27
プライバシーとデータ保護 27
マネーロンダリング、テロ資金供与、経済制裁 28
公正な競争と独占禁止法 28
贈収賄防止および汚職防止 28
政府関係者とのやり取り 29
輸入、輸出および反ボイコット法 30

サステナビリティについての責任

慈善組織 33
人権 33
気候 33

その他のリソース

主な定義 35

The Assurant Way、
当社の価値および規範の目的

Assurantでは、私たちの文化が成功の秘訣です。そして、ここでは既成の枠にとらわれない行動を実践します。私たちはそれを「The Assurant Way」と呼んでいます。The Assurant Way の4つの側面は、当社の企業文化を独自のものにする要素を表します：私たちの目的、私たちの価値、私たちの約束、私たちのビジョン。

断固たる当社の価値

当社の価値は、顧客をサポートし、私たちが互いに協力し合う方法の指針です。これらは、私たちが日々誠実に業務を遂行し、信頼を勝ち取るために使用する永続的な原則です。

- **常識**- 私たちは、サービスを提供する相手方であるクライアントと消費者の生活を円滑に維持するための実用的な解決策を模索します。
- **万人の良識**- 私たちは共感と敬意を持って他者に接します。私たちは正直で透明です。私たちは最大限の誠実さを持って行動し、正しいことを行うことを約束します。
- **並外れた思考** - 現状に満足することはありません。私たちは、多様な視点を求め、挑戦することに喜びを感じます。私たちは、成功をさらに発展させる方法が必ずあると信じています。
- **卓越した成果** - 私たちは、あらゆる機会に危機感を持って取り組み、果敢に行動して、期待を超える結果をもたらします。

規範について

Assurant, Inc.および/またはその子会社（総称して「Assurant」）のために働く、あるいはその代表者、ならびにAssurantの役員および取締役は、最高水準の業務遂行と誠実さを実践する義務を負います。当社の業務遂行規範および経営倫理規定は、「規範」または「行動規範」とも呼ばれ、Assurantの従業員、役員、取締役に適用されます。すべての従業員、役員、取締役は、採用時、および以降の毎年、規範を見直し、理解し、順守し、規範トレーニングを完了することを証明する必要があります。一般的に、コンサルタント、代理店、契約社員や派遣社員には、本規範の基本原則とサプライヤー行動規範に従うことが期待されています。

本規範を通じて、倫理的な決定をする際の指針となる情報、主要な用語の定義へのリンク、Q&A、関連するポリシーへのリンクが用意されています。ただし、仕事で直面する可能性のあるあらゆる疑問に対する回答や、関連する全てのポリシーが見つかるわけではありません。特定のポリシーが存在しない場合、自分で適切な判断を下し、本規範の精神を遵守し、質問や懸念がある場

合は、上司や人事組織の担当者、または倫理室に支援を求めるべきです。

業務遂行規範および経営倫理規定の管理

倫理室が管理する当社の規範は、倫理的な意思決定をする上で最も重要なリソースとなる有効な文書です。なお、本規範および一部の関連文書は、Assurantの事業に適用される言語に翻訳されています。

例外的な状況下で認められる免除

倫理オフィスは、必要に応じて、グローバル最高倫理およびコンプライアンス責任者または最高法務責任者と協議の上、本規範の解釈を提供することがあります。本規範に対する免除や例外は、例外的な状況下でのみ認められます。すべての免除や例外は、上司およびグローバル最高倫理およびコンプライアンス責任者の書面による事前承認が必要です。Assurantの取締役会または取締役会の委員会のみが、取締役または執行役員に対し、規範の遵守を免除することができます。このような免除が認められた場合は、証券取引委員会およびニューヨーク証券取引所を含むすべての適用法および規制に従ってその旨が速やかに開示されます。本規範は、雇用継続の権利を生み出すものではなく、雇用契約でもありません。

法の遵守と顧客への公正な対応

Assurantは、厳密に規制された環境下で事業運営に従事しています。この行動規範は、法律や規制で許される範囲で、会社が事業を行うすべての国に適用されます。当社が事業を展開する上で従うべき法律や規制を認識し、これらを遵守することは、当社の事業の重要な要素であるだけでなく、私たち自身の存在に不可欠でもあります。法律の文書だけではなく、その精神や意図を遵守することが重要であることを忘れてはいけません。法律に違反したり、道義に反したりした行為や慣行、または不正や悪意ある行為や慣行に関与することは、顧客や一般市民の信頼を損ない、当社の評判を危険にさらす可能性があります。また、規制当局からの批判、法的措置、罰金や罰則、その他のマイナスの影響をAssurantに及ぼすおそれがあります。

Q&A

Q：非常に複雑でさまざまな法律があり、多くの多岐にわたる分野が対象となっています。どうすれば、細かな規則に違反しないようにできるでしょうか？どうすれば、それらをすべて理解できますか？私は法律家ではありません。

A：自分で判断することを怠ってはいけません。直感的におかしいと思ったら、行動する前に質問してみましょう。また、自分の仕事に関わるルールの細かい部分を理解することもあなたの義務です。法律や当社の基準およびポリシーについて説明が必要な場合は、遠慮なく倫理室、コンプライアンス部門、法務部門に連絡してください。

本規範またはAssurantのポリシーのいずれかの部分が法律および規制と矛盾する場合、そのような法律および/または規制が優先されるものとします。従業員として、自分に適用される法律や規制を知り、これを遵守することが、あなたには求められています。また、疑問が生じた場合には、コンプライアンス責任者、倫理室、または人事組織のメンバーに相談してください。会社のポリシー、本規範、法律などに違反すると、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。

マネージャーとして:

あなたには責任があります。

Assurantが素晴らしい職場であることを保証し、当社の文化、評判、ブランドを守るために、あなたは重要な役割を担っています。

あなたは支援を受けることができます。

特定の状況で何をすべきか分からない場合は、Assurantのポリシー、人事組織、行動規範、倫理・コンプライアンスヘルプラインなどのリソースを利用できます。

あなたは意見を述べることができます。

何かおかしいと思ったら、声を上げて懸念を共有できます。Assurantは、あなたが抱える懸念事項に関心を持っています。そして、従業員に対する報復を容認しません。

正しいことを
行う責任

当社の成功は、私たちが日々下す判断の質にかかっています。Assurantの従業員、役員、取締役として行う各決定の前に、私たちの行動がお互いに対して、あるいはお客様、ビジネスパートナー、社会全体、そしてAssurantに対して与える影響を考慮しなければなりません。

優れた判断の実践

一筋縄ではいかない状況もあるはずです。困難な状況や分かりづらい状況に直面したとき、どうすれば最適な決断をできるでしょう？倫理的ジレンマをどのように乗り越えればよいでしょうか？本規範は、あらゆる状況で取るべき行動を正確に示すものではありません。しかし、優れた判断を下し、必ずしも答えが明確ではない複雑な状況を乗り切るための指針となります。

以下の項目を自問してください：

- 自分が下そうとしている判断は、Assurantの価値観や本規範に合致しているか？
- 決定を下す上で活用できる十分な情報があるか？
- 自分の判断を家族に堂々と説明できるか？それに対して責任を負う意思があるか？

いずれかの質問に対する回答が「いいえ」である場合や、確信が持てない場合は、行動を起こす前にガイダンスを求めましょう。

声を上げる：疑問の提起と懸念の共有

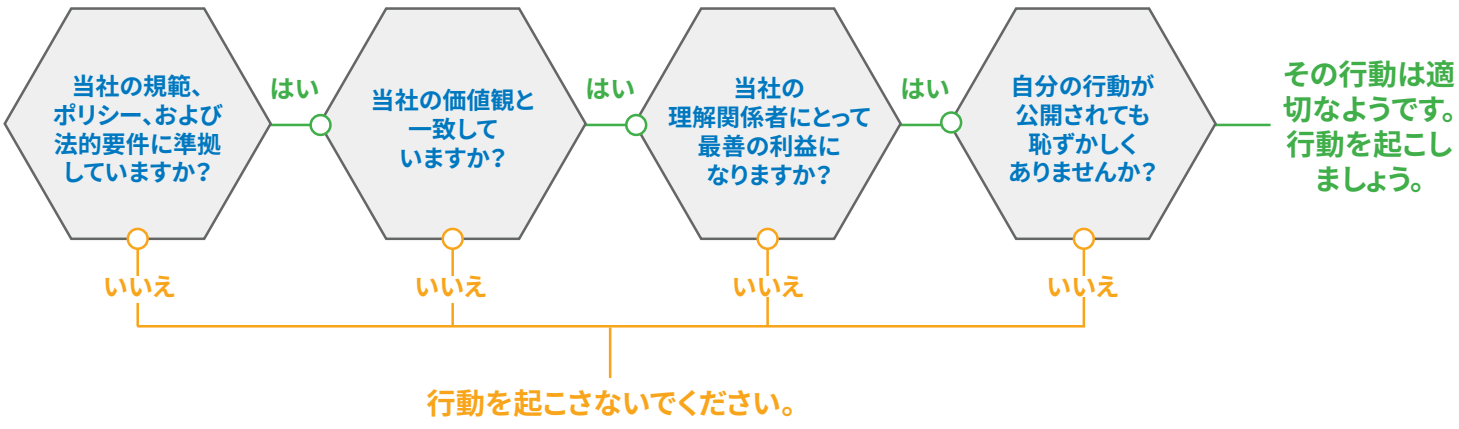
あなたには、変化をもたらす力があります。会社としての私たちの姿、私たちの価値観、およびThe Assurant Wayに合致しないものを見聞きしたりすることがあるかもしれません。そのような状況では、声を上げなければなりません。説明を求めるために質問する場合でも、懸念事項を報告する場合でも、頼れるリソースがあることを知っておいてください。私たちは、当社の従業員、または当社を代表して行動する他者による不正行為を特定し適切に対処するための、迅速で信頼性のある公正なプロセスを提供するよう努めます。

Assurantの倫理・コンプライアンスヘルプライン（helpline.assurant.com）に連絡する。

本規範と役立つリソースはオンラインでアクセスできます（ethics.assurant.com）。

何をすべきか迷ったときには、先に進む上での最適な手段を決定できるよう、以下の質問をしてみるとよいでしょう。

確信が持てない場合は支援を求めてください。



私たちには、本規範や社内規定、あるいは法律や規制に違反する可能性のある行為を目にしたり、これを認識したりした場合に、声を上げる責任があります。本規範のいかなる部分も、法律違反の可能性を関連する政府当局に報告することを妨げるものではありません。

倫理・コンプライアンスに関する連絡方法
Web：helpline.assurant.com
電話番号のオプションについては、オンラインのヘルプラインにアクセスしてください。
Eメール：ethics@assurant.com

翻訳者を用意していますので、希望の言語で報告することができます。ヘルプラインに報告された懸念事項は文書化され、倫理室に引き継がれ、必要に応じて検証および精査されます。

報告の経緯にかかわらず、懸念を立証するのに十分な証拠が見つからない場合でも、Assurantは誠意をもって違反の可能性を報告した人や調査に参加した人に対する報復行為を禁止しています。

声を上げる手段：

- **上司：**多くの場合、最初に相談する上で最適な人物はあなたの上司です。上司はあなたの問題を理解して、これに対処する上で最適な立場にいるからです。
- **人事部門：**このチームは、人事・労務関連の懸念事項を解決するためのあなたのパートナーです。
- **倫理室：**疑問や懸念がある場合は、内密の話し合いができる以下のオプションが用意されています。
  - 地域のコンプライアンス担当者に連絡する。
  - 倫理室に電子メールを送信する（ethics@assurant.com）。
- WebポータルからAssurantの倫理・コンプライアンスヘルプラインを利用して、質問や懸念事項を報告する（現地の法律で認められている場合は、匿名でも可）：helpline.assurant.com
  - また、ヘルプラインに連絡できる各地域の電話番号も、Webポータルに掲載されています。
  - ヘルプラインに匿名でテキストメッセージを送信（786-755-1030（現時点では米国のみ））する。

倫理オフィスに懸念を提起するとどうなりますか?

- 私たちはしっかりと報告を聞き取りします。
- あなたの懸念は、徹底的な調査と一貫して可能な限り秘密にされます。
- その懸念に対処するために適切な行動を取った上で、フォローアップを行います。
- プロセスや人事に関する問題など一部の懸念は、人事組織やその他の社内パートナーとの共同作業になりますが、その他の問題は、倫理およびコンプライアンスが実施する機密調査の対象になります。Assurantは報復行為を決して容認することはありませんので安心してください。

調査

私たちは、不正行為に関するあらゆる報告を真摯に受け止め、すべての懸念事項を速やかに検証し、必要に応じて精査します。誠実、慎重、かつ公平に調査を行い、公正を期し、徹底して調査しつつ、矛盾しない範囲で機密性を確保します。みなさんには、あらゆる調査に全面的かつ誠実に協力することが求められています。

Q&A

Q：「誠意を持って」懸念を報告するとはどういうことですか？

A：「誠意をもって」問題を報告するとは、（たとえ後になってその考えが間違っていることが判明した場合でも）報告している情報が正確かつ真実であると自分が信じていることを意味します。真実ではないと認識していたり、疑っている場合に申し立てを行うことは、私たちの規範に反します。当社は、正直かつ率直に懸念を訴える従業員を保護します。

疑問や共有したい懸念事項の内容によっては、他の窓口や担当者に連絡してもらうこともあります。詳細については、懸念事項の提起と報告に関するポリシーを参照してください。

管理者の責任

リーダーとして、あなたにはチームの文化、The Assurant Wayおよび職場環境を整えるという特別な責任があります。従業員は、リーダーが誠実に自分たちを率いてくれることを期待しています。管理者がどのように意思決定をし、懸念事項や異なる意見、さらには悪い知らせにどう対処するかによって、チームや顧客、ステークホルダーとの信頼関係の基礎が築かれます。リーダーの成功、そしてチームの成功は、ともに築く信頼関係にかかっています。

- 本規範をしっかりと理解するようにしてください。
- 従業員に質問がある場合は、支援したり、支援できる人を紹介したりしてください。
- 規範や法律に対する実際の違反や違反の疑いが検証および精査されるよう、上位レベルに報告してください。
- 報告を行った従業員が、いかなる形の報復からも保護されているよう徹底してください。

Q&A

Q：管理者として、どうすれば倫理的な行動を促せるでしょうか？

A：まずは模範となることです。職場における倫理に関するディスカッションをチームミーティングに盛り込みましょう。チームメンバーが懸念を抱えている場合は、気軽に質問できる雰囲気を作りましょう。本規範に従って、誠実に懸念を報告した場合には、報復を受けないことを従業員に改めて伝えましょう。**オンラインの倫理規定サイトと、Teamsの人事部リソースサイトで役立つマネージャーリソースを見つけてください。**

Q：管理者として、自分が管理する従業員とコンプライアンス問題について話し合うことが求められていますか？

A：はい。管理者であるあなたは、従業員にとって最も重要なコンプライアンスのリソースです。あなたは、組織として当社が直面しているリスクについて貴重な情報を提供する窓口であると同時に、従業員が質問をしたり、懸念事項を報告したりするための窓口でもあります。倫理的に行動するだけでなく、自分が何をしているのか、なぜそうしているのかを、チームに説明する必要があります。

誰かが懸念事項についてあなたに相談に来た場合、あなたには、その内容を聞き取り、行動を起こす特別な責任があります。信頼を維持し、Assurantを守るために、懸念事項を適切に処理することが重要です。

従業員
に対する責任

当社は、誰もが最高の仕事ができるような職場環境を維持します。安全な職場では信頼感が生まれ、全員が貢献し成功できます。差別、嫌がらせ、および危険な労働条件は、私たちの価値観に反するものであり、Assurant内には存在しません。

Assurantは、セクシャルハラスメントを含むがこれらに限定されないハラスメントを固く禁じています（従業員、応募者、ベンダー、請負業者、クライアント、Assurantに関与する、またはAssurantと協力するその他の第三者を含む、当社の事業に関与する個人による、またはそれらに対するいじめおよび脅迫が含まれます）。

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン

私たちは、違いがあるおかげでともに仕事をすることができるのです。違いがあるにもかかわらず仕事ができるのではありません。私たち一人ひとりが多様性を受け入れ、敬意に満ちた職場を育む責任を負っています。私たちは多様な勝利チームを構築し、鼓舞します。

私たちの責任：

- すべての従業員の貢献を大切にし、お互いの多様なアイデンティティ、能力、強み、違い、経験を歓迎します。
- 私たちは、いかなる形態の嫌がらせやその他の不適切な行為もない、安全で協力的で敬意に満ちた職場環境を作り、維持することに全力を尽くしています。
- 職務上の資格、功績、会社のニーズに基づいて雇用を決定します。
- 私たちは、保護された特性や保護された活動に基づくものを含め、あらゆる種類の差別を回避および防止します。
- 同僚やお客様および第三者に対し、公正かつ敬意をもって接します。これは、当社がどのような会社であり、どのようにビジネスを行っているかを示す重要な要素です。
- 障がい者の雇用に力を入れており、適格な従業員に対して合理的な配慮を行います。

Q&A

Q：同僚がハラスメントの被害を受けたのではないかと思っています。これを報告したら、どうなりますか？

A：私たち一人ひとりがプロ意識をもって行動し、差別、ハラスメント、報復に関する懸念を、経営陣、人事組織、または倫理・コンプライアンスヘルプラインに報告する必要があります。あなたの懸念に対しては調査が行われます。差別やハラスメントに関与したことが判明した従業員は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。差別やハラスメントを報告したり、関連する調査に参加したりした個人に対する脅迫や報復は禁止されています。

職場の健康と安全

私たちは、ビジネスパートナー、コミュニティ、そしてお互いを大切にし、守るために、最高水準の安全の確保に取り組んでいます。私たち一人ひとりが、安全、安心、健全な職場を維持し、従業員と事業を守る責任を共有しています。

私たちの責任：

- 安全でない状況や暴力の脅威があった場合、直ちに管理者、人事組織パートナー、グローバルセキュリティに連絡します。
- 当社は、職場の緊急行動計画を確認します。
- Assurantの代表として行動している間、Assurantの敷地内やオフサイトのイベントや活動に武器を持ち込むことはありません。
- アルコールおよび薬物に関するポリシーを遵守し、Assurantを代表して行動する際には、Assurantとそのブランドの真の姿を反映していることを認識します。
- 必要に応じて、会社のバッジを提示したりスワイプ（機械読み取り）したりします。当社は、適切な許可を得ていない者の侵入を許しません。
- 非正規社員やその他の一緒に仕事する人たちが、当社の安全とセキュリティの手順を理解し、それに従うように支援します。
- 信頼を裏切る行為を含むすべての刑事上の有罪判決を、人事組織に報告します。

その他のガイダンスについては、Assurant ISO 11安全な施設に関するポリシーを参照してください。

Assurantは、職場の場所を問わず、職場や業務中における暴力による脅しや暴力行為を容認しません。暴力による脅しや暴力行為の報告に関する情報については、グローバルセキュリティに問い合わせてください。

Assurantおよび

株主に対する責任

グローバルに展開する上場企業として、私たちには、株主の信頼を維持し、会社を力強く繁栄させるために、Assurantの資産、システム、記録、情報、利益、および社名を保護する義務があります。

知的財産の保護

革新的なアイデアとソリューションは、Assurantの成功における中心的な要素です。私たちは、Assurantの著作権、特許、商標、および知的財産と同様に、契約条件や規制・法的要件に従い、当社のクライアント、ビジネスパートナー、競合他社、サプライヤー、顧客の知的財産も尊重し、これらを保護します。

私たちの責任:

- Assurantの利益のためにのみ知的財産を使用し、決して、個人的な利益やAssurant以外の人のためには使用しません。
- Assurantの知的財産は、適切な管理が行われている場合にのみ Assurant以外の人々と使用したり、共有したりします。
- 第三者の資料を使用する前に、適切な権利と許可を受けていることを確認します。
- Assurantのブランドとロゴを保護し、情報セキュリティポリシーとブランドガイドラインを念頭に置いて使用します。

Q&A

Q:Assurant の知的財産の規則とは何ですか?

A:一般的に、従業員がその業務の過程で作成した知的財産は、Assurantが所有します。

Q:他者の知的財産権を尊重するとはどういう意味ですか?

A:Assurantは、他者が保有する特許、商標、企業秘密、および著作権を使用する前に、許可を取得します。Assurantは、自社が所有していない知的財産を、自社の製品、サービス、広告において不法に使用することはありません。

会社の記録は以下を含みます:

- 顧客情報
- 販売情報
- 給与情報
- 契約書
- 出張報告書と経費報告書
- プロジェクトファイル
- 会計および財務データ
- 測定と業績の記録
- ポリシー
- 事業の通常の過程で維持されるその他すべての記録

私たちには、Assurantの記録を適切に管理していることを証明する法的責任があります。

- あらゆる記録の完全性と信頼性を維持します。
- 適切な期間(保持期間)記録を保管します。
- 記録が損傷したり破壊されたりしないように保護し、法的保留の対象となっている場合は保管します。
- 記録を保管する際には、保存期間中を通して、その記録を簡単に見つけ、開示し、読める状態にしておきます。
- 保存期間が終了した記録は、適切な方法で速やかに破棄します。

機密情報の保護

当社と取引があるお客様やサプライヤーおよび企業は、機密情報が、財務、個人、または事業に関連するものであるかどうかにかかわらず、その機密情報を適切に管理するという当社の姿勢を信頼しています。当社は、このようなデータを尊重し、丁寧かつ慎重に保護します。

私たちの責任：

- 機密情報を慎重に取り扱い、公共の場で話すことや必要のない人と話し合うことを避けます。
- Assurantを退職した後も、機密を保持し、退職前に機密情報を返却します。
- ビジネスパートナーやお客様、サプライヤーおよび元雇用主の機密情報を尊重し、事前の法的承認なしにそれらの情報を使用することはありません。私たちは、本規範のいかなる部分も、法律違反や規制上の違反の可能性を関連する政府当局に報告することを妨げるものではないことを理解しています。

Q&A

Q：機密情報にはどのような形態がありますか？

A：書面、口頭、電話、または電子形式の可能性があります。機密情報は、当社や当社が取引する顧客やサプライヤーおよび企業に関係する場合があります。

Q：どの情報が機密情報であるかをどのように判断できますか？

A：当社およびそのビジネスに関するすべての情報（過去および既存の顧客、ビジネスパートナー、サプライヤー、取締役および従業員だけでなく、見込み顧客、ビジネスパートナー候補、サプライヤー候補、取締役候補および従業員候補に関する情報を含む）は、機密情報でないことが明確でない限り、機密であると仮定することがベストプラクティスです。

Q：私は、元雇用主の有益な情報にアクセスすることができます。これを Assurantで利用できますか？

A：できません。元雇用主の機密情報を共有することは倫理に反しており、あなたとAssurantに法的責任が科される恐れがあります。

元雇用主の機密情報が、自らの行動によらず既に公開されている場合を除き、その機密情報は開示しないでください。

機密情報を開示する前に：

- 適用される法律、規制、および会社のポリシーや手順に基づいて、開示が許可されていることを確認します。
- 機密情報を受け取ることが許可されており、業務遂行のために当該情報を知る必要がある人にのみ開示します。
- 共有する機密情報の量は、所定の事業目的を達成するために必要な量に限定します。
- Assurant外部の人と機密情報を共有する場合は、Assurantが承認した秘密保持契約書、守秘義務契約書、または会社が承認した適切なプライバシー条項（必要な場合）を含むその他の契約書を締結します。
- 受領者が、その情報が機密であること、そしてその使用または流布に関するあらゆる制限を知っていることを確認します。Assurantの法務担当者との協議の上受け取ったり、共有されたりした情報は、他者と共有する前に法務担当者の指示を仰ぎます。

情報技術とサイバーセキュリティ

当社は、Assurantの技術リソースを責任をもって管理します。当社の情報技術は事業運営にとって重要であり、事業目標を達成するために、業務をより効果的に遂行できるようにしてくれます。これらのリソースはAssurantが所有するものであり、私たちは、サイバーセキュリティの脅威や脆弱性から守るために、責任をもって安全に使用します。

私たちの責任：

- Assurantが承認したハードウェアやソフトウェア、およびその他のITサービスのみを使用します。
- 出張やリモートワークの際には、ノートパソコンやその他の機器のデータを保護し、セキュリティを確保します。
- 会社から提供された技術リソースを使用する際には適切に判断し、Assurantの情報に対する不正アクセスを防止します。
- Assurantのリソースを使って不適切なやり取りを行ったり、違法サイト、またはわいせつなサイトにアクセスしたりすることはありません。
- セキュリティインシデントの速やかな報告を含め、許可される使用および情報セキュリティポリシーのガイドラインに従います。

Q&A

Q：Assurant のメールアカウントで、差出人不明の電子メールを受信しました。会社に支給されたパソコンを使用している時に、そのメッセージに添付されていたファイルをクリックしてしまったかもしれません。ファイルがダウンロードされたとは思いませんし、すでに削除しました。他にやるべきことはありますか？

A：あります。ノートパソコンやネットワークが危険にさらされている可能性があるため、直ちにAssurant情報セキュリティチームに報告してください。Outlookの「迷惑メールの管理」機能を使って、Assurantのセキュリティチームに通知してください。

資産の保護

財務資産、記録資産、情報資産、技術資産、または物理的な資産など、当社の資産は、顧客に対する当社の約束を果たすための貴重な要素です。私たち一人ひとりが、詐欺、盗難、紛失、乱用から当社の資産を保護する責任を負います。

私たちの責任：

- 内部統制、適用法、規制、会計慣行に沿って、金融取引を正直かつ正確に文書化し、これを報告します。
- Assurantのリソースを、詐欺、浪費、乱用から保護し、疑わしい行為があればすぐに報告します。
- 会社の資産（Assurantが所有するコンピュータや会社のクレジットカードなど）を、誤用、紛失、破損、サイバーセキュリティの脅威、盗難から守ります。
- 当社は、会社の記録と会計を正確に維持するよう努めます。その他の情報については、記録および情報管理ポリシーを確認してください。
- 私たちは、従業員、お客様、クライアント、その他の第三者による詐欺や横領、および不正行為の疑いがある場合には、懸念事項の提起と報告に関するポリシーに従い、直ちに報告します。

インサイダー取引

私たちは、業務を通じてAssurantや取引先の重要な未公開情報を知る可能性があることを認識しています。当社は、インサイダー取引法を含む証券法を遵守することにより、投資家および一般市民からの信頼を維持しています。つまり、Assurantまたはそのような会社に関する重要な非公開情報を認識している場合、その会社の証券を取引しません。

当社はこのような機密データを保護し、金銭的利益のためにこのような機密データを使用することはありません。また、これらの機密情報の共有を固く禁じています。会社のインサイダー取引ポリシーの対象となる従業員およびその他の者は、詳細についてポリシーを参照する必要があります。

私たちの責任：

- 当社は、インサイダー取引に関するポリシーと法律に従います。
- Assurantや他社に関する重要な未公開情報（内部情報）に基づいて、Assurantでの業務を通じて株式を売買することはありません。
- Assurantの非公開情報は、その機密性を保護し、知る必要がある Assurantの従業員とのみ共有します。
- 重要な未公開情報を知りながら、他者にその会社の証券を売買するよう示唆することはありません。
- 機密保持契約などの法的保護がない限り、Assurant以外で重要な非公開情報を共有することはありません。
- 当社は、必要に応じて、事前許可やブラックアウト手順に従います。
- 私たちは、インサイダー取引法に違反したAssurantの取締役、役員、従業員が、解雇を含む適切な懲戒処分の対象となること、そして、刑事、民事、その他の罰則の対象となる可能性があることを認識しています。

インサイダー取引とみなされる可能性のある取引を行う前に、執行機関や他者がその取引をどう判断するかを慎重に検討する必要があります。当社や他社の株式、債券、その他の有価証券の取引が適切かどうか確信が持てない場合は、取引を行う前に、当社のインサイダー取引ポリシーに明示されているセキュリティ責任者または最高法務責任者に確認してください。

Q&A

Q：自社に関する重要な未公開情報を自分が認識しているかどうか、どうすれば分かりますか？

A：Assurantの株式の売買を判断する投資家にとって重要な情報であれば、それは重要な未公開情報です。このような情報には、決算情報、事業の買収や売却、上級管理職の交代、政府による調査、重要なお客様の変更、製品のローンチなどが含まれます。自分が重要な情報を持っているかどうか分からない場合は取引を控え、上司や法務部門に相談してください。

利益相反の回避

Assurantを代表して仕事をするにあたり、私たちには、客観的で偏りのない意思決定をする責任があります。利益相反は、私たちの個人的な利益がAssurantの利益に相反したり、相反したように見えたりしてしまう場合にも発生する可能性があり、客観的かつ効果的な業務の遂行が困難になる恐れがあります。

私たちの責任：

- Assurantとの間に利益相反が生じたり、生じたように見えたりしてしまう行動や判断を避けます。
- Assurantでの地位を不当な個人的利益のために利用しません。
- 利益相反があると誤解されるだけで悪い結果を招くおそれがあるため、Assurantのリソースや影響力を不適切に利用しません。
- その他のガイダンスについては、利益相反ポリシーを参照します。
- 利益相反の可能性が生じた場合は、利益相反開示プロセスを通じて速やかに開示します。

Q&A

Q：週末に地元のデパートでアルバイトをして、休暇シーズンに向けてお金を稼ぎたいと思っています。これは利益相反になりますか？

A：副業を始める前に、上司の承認を得なければなりません。また、追加の承認や報告が必要な場合もあります。その他の情報やガイダンスについては、利益相反ポリシーを確認してください。副業は、Assurantでの業務の遂行を妨げるようなものであってはなりません。

Q：地元の非営利団体の理事会で役員を努めるよう依頼されました。これを報告する必要はありますか？

A：組織（Assurant が所有する会社を除く）の取締役員を務めることに同意する前に、上司に相談してください。また、そのような任務に就くことで起こり得ること

を理解し、その任務が実際の利益相反や利益相反であるという誤解を引き起こすかどうかを判断するために、倫理室に相談し、その承認を得てください。

Q：私のチームで人員を募集しており、私は候補者の面接を依頼されました。候補者の一人は私の関係者です。これを管理者に伝えるべきですか？

A：はい。会社が採用を検討している候補者の採用プロセスにあなたが関与している場合や、候補者があなたと一緒に働くことになる場合、自分が候補者と関係があることを開示しなければなりません。

贈答品、出張、接待

当社は、製品とサービスの質でビジネスを獲得するよう努めています。贈答品、食事、接待などの価値のあるものを仕事上でやり取りすることは、ビジネスパートナーとの仕事上の関係を強化する上で役に立ちます。ただし、不適当に高価であったり、透明性や正当な目的を欠くような贈答品や食事や出張は、賄賂とみなされたり、単純に不適切であるとみなされたりします。これらを不用意に行うと信頼を損ない、当社のビジネスに悪影響を及ぼすおそれがあります。

私たちの責任：

- 相手や組織に影響を与えて見返りを得るために、仕事で価値のあるものを提供したり、求めたりしません。
- 仕事上、価値があるものをやり取りする際は、個々の状況において合理的かつ適切なものに限定し、同じ個人や組織との間で頻繁に価値のあるもののやり取りを行うことは避けます。
- 承認を得て、必要に応じて贈答品、旅行、接待の開示プロセスに従います。
- 当社の規範や、贈収賄防止および腐敗防止ポリシーに違反するような価値のあるものの提供を、直接的にも間接的にも、政府関係者に申し出たり、約束したり、強要したり、提供の許可を与えたりしません。
- 慈善寄付を行う場合は、正当な慈善活動を支援するために、Assurantのポリシーに基づき慈善寄付を行います。Assurant 財団（Assurant Foundation）に贈答品を寄付する方法などの詳細については、ConnectのAssurant Caresサイトをご覧ください。

開示すべき利益相反の可能性の状況

- Assurantで血縁者と仕事をする
- Assurantのベンダーやクライアントで働く血縁者がいる
- Assurantの競合他社と共同で、または競合他社のために働く
- Assurantと競合するビジネスを開始する
- Assurant以外で働く、あるいはコンサルティング業務を行う
- Assurantのベンダーまたはクライアントと、金銭的利害関係がある
- 上司や部下と交際したり、恋愛関係にある
- 理事会や業界団体で活動している（詳細については、慈善団体のセクションを参照してください）

特定の法域では、追加の利益相反手順が適用される場合があります。詳細については、利益相反ポリシーを参照してください。

贈答品に関するガイドライン

従業員、役員、取締役として食事や接待を含む以下のような現金以外の贈答品を受け取れる可能性があります：

- 価値が妥当なもの
- 通常のビジネスプロセスの一部であるもの
- 違法でないもの
- 授受が頻繁でないもの
- 賄賂や見返り、または影響を与える意図があると解釈されないもの
- 良識と分別があるもの

Assurant財団に贈答品を寄付する方法などの詳細については、「贈収賄防止および腐敗防止ポリシー/贈答品に関する手順」をご覧ください。

- 贈答品を授受する際は、当社の贈収賄防止および腐敗防止ポリシーに従って、授受の前にこれを開示し、承認を得なければなりません。
- 受領者1人あたり25ドル以下の小売店、食品店、または評判の良い同様のビジネスギフトカード（電子ギフトカードまたは商品券を含む）を授受することは許可されています（地域によっては制限があります）。いかなる状況においても、Assurantと取引をしている人または取引をしようとしている人との間で、現金やギフトカード（Visa、Mastercard、American Expressなど）などの現金同等物を贈答品として授受することは禁じられています。

ソーシャルメディアと外部とのコミュニケーション

対外的なコミュニケーションは、当社が事業を展開する市場や地域、そして当社がサービスを提供する消費者や地域社会の間で、Assurantがどのように認識されるかに影響を与えます。私たちは、明確で正確な情報を提供し、機密情報を開示しないように注意を払います。

私たちの責任：

- アイデア、ディスカッション、学習、コラボレーションのオープンなやり取りを歓迎します。そして、当社の価値観に沿って、敬意をもってこのようなやり取りを行います。
- 私たち一人ひとりが、ソーシャルメディアとの正しい関わり方について責任と義務を負っています。
- 権限が与えられていない限り、ソーシャルメディア上でAssurantを代表して発言することはありません。また、個人の見解を述べる場合には、会社を代表していないことを明確に示します。
- Assurantの機密情報や専有情報を決して開示せず、従業員向けのソーシャルメディアポリシーを遵守します。
- オープンで透明性のある積極的な方法で、規制当局とコミュニケーションをとります。
- メディアからの問い合わせは、Assurant外部コミュニケーションチームに引き継ぎます。また、投資家やアナリストの方からの問い合わせは、インベスターリレーションズに引き継ぎます。
- 正式な業務として会社を代表してソーシャルメディアに関与するAssurantの従業員は、Assurantソーシャルメディアガイドライン、Assurantブランドガイドライン、およびその他のプロセスと慣行にも従うことが求められます。

Q&A

Q：TwitterやFacebookなどのソーシャルメディアを使って、Assurantや自分の仕事について発信するのが好きです。Assurantには、これに関する規則がありますか？

A：ソーシャルメディアを利用する際に覚えておくべき一般的な規則は、自分の発言の影響を考えることです。自分が発信した内容は永続的に残り、簡単に他者に伝わります。そして、当社の評判や同僚、そして顧客との関係に影響を与える可能性があることを忘れないでください。ソーシャルメディアを使用する際には、適切な許可を得ずにAssurantを代表して発言することは禁止されています。また、当社の事業、サプライヤー、顧客に関するAssurantの機密情報や専有情報を開示してはなりません。

これらのポリシーが、ソーシャルメディアで行う自分の活動にどう適用されるか不明な場合は、ソーシャルビジネスチーム（social@assurant.com）に確認してください。

私たちのパートナーと顧客
に対する責任

信頼は、すべての顧客、パートナー、および会社との関係の基盤です。長期的なビジネス関係を築くために、当社は法律に従い、自分たちが接して欲しいと思う方法、つまり、オープンで、正直で、礼儀正しい方法で顧客に接します。当社は、当社の製品やサービスに関する十分な情報に基づいて、顧客やパートナーが判断を下し、自分たちのニーズや状況に最も適した製品やサービスを選択できるようにしています。

ビジネスパートナー

当社は、倫理とコンプライアンス、多様性と包括性、人権、環境の持続可能性、および公正な取引への当社の取り組みを共有するビジネスパートナーとの信頼関係を大切にしています。

私たちの責任：

- 当社の評判の維持に取り組み、倫理的なビジネスの実施に努めているサプライヤー、顧客、その他のビジネスパートナーとのみ取引を行います。
- 誠実さ、公正さ、お互いへの敬意、差別の排除の精神をもって、それぞれのビジネス関係を遂行します。
- 機密情報の操作、隠蔽、悪用や、事実の詐称、その他の不公正な取引や不正行為を行うために、ビジネスパートナーを利用することはありません。
- 他者を利用するために、ビジネスパートナーと共謀することは決してありません。
- ビジネスパートナーの選定は、個人的な関係や交友関係ではなく、客観的な基準とAssurantにもたらす価値に基づいて行われます。また、契約上の義務に加えて、倫理とコンプライアンスにおける当社の高い基準を確実に理解してもらうようにします。
- ビジネスパートナーが適用法や規制に違反している兆候がある場合は、注意を怠りません。
- 利益相反であると思われる状況があれば、すみやかに開示します。
- ビジネスパートナーの機密情報と専有情報を保護します。
- 契約を結ぶ前に、サプライヤー候補や見込み顧客を対象としたデューデリジェンスを実行し、調達ポリシー、腐敗防止ポリシー、第三者ポリシーに従います。
- 事業を展開しているあらゆる国の紛争鉱物に関する規制を理解し、これを遵守するよう努めます。

プライバシーとデータ保護

顧客のプライバシーを保護し、顧客が許可した方法でデータを使用するという当社の姿勢を顧客が信頼してくれて初めて、私たちは成功を収めることができます。当社は、私たちに個人情報を託す従業員、顧客、クライアント、パートナー、およびその他の第三者のプライバシーを保護し、これを尊重します。

私たちの責任：

- 適用されるデータ保護およびプライバシー法に従います。
- 個人情報を適切に保護します。
- 当社は、合法的なビジネス目的でのみ個人データを収集および使用し、プライバシーポリシーに従います。
- Assurant内の知る必要がある人とのみ、個人データを共有します。
- 第三者がAssurantのデータ保護およびセキュリティ基準に確実に準拠しているようにします。
- グローバル記録保持スケジュールおよび情報管理ポリシーに従って個人データを保持し、破棄する際は、安全な方法で行います。
- プライバシーインシデントやデータ侵害の疑いがある場合は、速やかに報告します。

マネーロンダリング、テロ資金供与、経済制裁

当社は、犯罪者が当社のビジネスシステムやプロセスを悪用して、さらに違法な活動に従事することのないように取り組んでいます。Assurantの従業員は、誰かが当社を利用して犯罪取引を偽装したり、いかなる種類のマネーロンダリング活動にも関与したりしないように策定された、適切なデューデリジェンス手順に常に従う必要があります。また、制裁措置およびテロリストウォッチリストに登録されている個人や団体との取引を行わないよう、第三者による審査を行っています。Assurant と取引をしようとしている第三者や、既に取引をしている第三者の評判に懸念がある場合は、コンプライアンス部門または倫理室に連絡してください。

犯罪者にAssurantの製品やサービスを悪用させないために、私たち全員が果たすべき役割があります。これには、顧客を知る義務、疑わしい行為を特定して上司に報告する義務、ビジネス関係を通じて必要な文書を維持する義務、制裁対象の国、人、企業との取引を上司に報告する義務などが含まれます。

公正な競争と独占禁止法

当社は、違法な商習慣や倫理に反する商習慣によってではなく、優れた実績によって競争上の優位性を追求します。当社は、事業を展開しているあらゆる場所で適用されるすべての公正競争法および独占禁止法を遵守します。

私たちの責任：

- 競争を制限する、または制限する可能性のある行動、見解、合意を提案したり、このようなことに関与したりすることはありません。
- 不適切とみなされる恐れのある競合他社との接触や話し合いを避けます。また、競争上の機密情報を共有したり、これについて話し合ったりすることもありません。このような状況に遭遇した場合は、速やかにこれを終わらせ、直ちに法務部門に通知します。
- 市場での当社の優位的な立場を利用しません。
- Assurantが権利を有する競合他社、顧客、サプライヤーに関する情報のみを、使用し、取得し、受け入れ、受け取ります。

Q&A

Q：コンペティティブインテリジェンスとは何ですか？どのように私自身や業務に適用されますか？

A：コンペティティブインテリジェンスとは一般に、競合他社、お客様、およびビジネスにおける競争上の優位性に寄与するその他の市場要因について集められた情報を、収集、分析、および使用する能力を指します。自分が所有しているコンペティティブインテリジェンスを使用することが適切かどうかを判断する上で支援が必要な場合には、コンプライアンス責任者または法務部門に連絡してください。

贈収賄および腐敗禁止

Assurantは、公正かつ誠実に、名誉を守って事業を行います。また、当社が事業を展開する各地域において適用されるすべての腐敗防止法および贈収賄防止法を含む法律を遵守して事業を行うことに取り組んでいます。Assurantは、あらゆる形態の贈収賄および汚職を一切容認しないポリシーを掲げています。当社の成功は、製品とサービスの優位性の結果です。贈収賄やその他の汚職によるものではありません。当社の価値観では、当社のため、そして当社に代わってビジネスを獲得したり、維持したりする手段として腐敗行為や支払いを行うことは許されません。例えそのせいで、ビジネス取引を失ったり、ビジネスから撤退したりしてもです。

私たちの責任：

贈収賄および腐敗禁止ポリシーに記載されているように、ビジネス上の優位性を得るために、誰かに価値あるものの提供を申し出たり、提供を約束したり、実際に提供したりすることは決してありません。

- 第三者を採用する前に、デューデリジェンスの手順に従います。
- 私たち自身が禁止されていることを、第三者に依頼することはありません。

- 当社の記録と情報の管理ポリシーに基づき、第三者とのすべての取引に関する徹底的かつ完全な記録を保持します。
- 法務部門との協議がない限り、第三者と口頭で契約関係を結ぶことはありません。
- 当社の贈収賄および腐敗禁止ポリシーに準拠することなく、また、グローバル最高倫理・コンプライアンス責任者による書面の事前承認を得ることなく、贈答品、旅行、接待を含むビジネス上のもてなしを、政府関係者やその家族に提供することはありません。

Q&A

Q：Assurantでは、贈収賄や汚職のリスクは大きな問題ですか？

A：賄賂および汚職のリスクは、世界中で懸念されているリスクです。そのようなリスクは、Assurantの健全性と実行可能性、および当社が事業を行う環境を損ないます。また、当社の評判を大きく損ない、厳しい罰金や刑事訴訟につながるおそれがあります。

政府関係者とのやり取り

Assurantは、政府関係者とビジネスを行う際に最高の倫理基準に従います。Assurantは、ビジネスを不正に獲得したり、維持したり、相手の行動に影響を与えたり、あらゆる形態の不正な利益を得たりすることを目的として、政府関係者に価値あるものの提供を約束したり、申し出たり、実際に提供することを固く禁じています。公共政策の問題に関与する場合や、政府関係者との関係を構築および維持する場合、当社は連邦、州、および現地の法律を遵守します。

私たちの責任：

- 家族、親しい友人、ブローカー、代理人、弁護士、請負業者、または他のビジネスパートナーを通じて、直接的にも間接的にも、政府関係者に、当社の規範や贈収賄および腐敗禁止ポリシーに矛盾する価値のあるものの提供を申し出たり、約束したり、強要したり、提供の許可を与えたりすることはありません。
- 少額であっても、便宜を図ってもらうための支払は禁止されており、政府関係者からこのような支払いを求められた場合は、直ちにコンプライアンス部門に連絡します。

- 当社は、あらゆる政府および規制当局の監査や調査に全面的に協力します。
- 会社の政治活動方針声明にも定められているように、私たちには、自分の自由時間と費用を使って政治活動に参加する権利があります。ただし、法務部門の事前承認なしに、Assurantのリソースを政治目的や寄付のために使用することはできません。また、事業内容やAssurantにおける職務によっては、その他の規則が適用される場合があります。

輸入、輸出および反ボイコット法

当社はグローバル企業として、事業を展開するあらゆる場所でAssurantの製品、サービス、技術、情報の輸出入を規制する法律や規則を遵守することに取り組んでいます。当社の取り組みを実現するために、私たちは、常に何を輸出入しているのかや、取引関係者、そして商品の生産地および行き先を認識しています。

私たちの責任:

輸入、輸出、ボイコット、税関および禁輸に関連するすべての適用法、規制、制限を遵守します。

- すべての輸出入が、これらの要件に準拠していることを確認します。
- これらの活動を行う前に、現地の輸出入支援機関や企業コンプライアンスチームに相談します。
- 当社は、通関業者や物流業者など、Assurantが承認した第三者のみを利用します。
- Assurantの輸出入を円滑に進めるために雇用された代理人や税関職員に提供する情報が、正確で真実に基づいた情報であることを確認します。
- 税関の支払いについて、疑わしいと思われることや通常とは異なることがあれば報告します。
- 記録と情報の管理ポリシーに基づいて、すべての輸出入取引の記録を管理します。

Q&A

Q:私は、携帯電話を国外に輸送する業務に携わっています。知っておくべきことは何ですか?

A:製品や技術によっては、出荷前に輸出許可や輸入許可が必要な場合があります、また、特定の技術情報をインターネット上に掲載したり、電子メールに添付したりできない場合があります。現地の法律で、販売が完全に禁止されている場合もあります。これらの義務を回避するために、禁止された目的地、個人または団体に会社の製品を輸送する第三者を利用して配送することはできません。

Q:携帯電話の部品を市場価格よりも低い価格で提供する新しいサプライヤーを見つけました。私は何をすべきですか?

A:部品を購入する前に、調達部門と協力して契約を結んでください。早期に調達部門を関与させることで、それが合法的なサプライヤーであり、そのサプライヤーの部品が加工・流通過程の管理や、紛争鉱物規制に準拠しているかどうかを審査できます。

倫理オフィス：疑問や懸念がある場合は、内密の話し合いができる以下のオプションが設けられています。

- 地域のコンプライアンス担当者に連絡する。
- 倫理室に電子メールを送信する（ethics@Assurant.com）。

WebポータルからAssurantの倫理・コンプライアンスヘルプラインを利用して、質問や懸念事項を報告する（現地の法律で認められている場合は、匿名でも可）：helpline.assurant.com

- また、ヘルプラインに連絡できる各地域の電話番号も、Webポータルに掲載されています。
- ヘルプラインに匿名でテキスト メッセージを送信する786-755-1030（現時点では米国のみ）。

サステナビリティ
に対する責任

私たちは、良き地球市民であり、私たちに託された資源の優れた管理者となる責任があります。また、私たちが生活し、働く地域社会を強化するために、私たちの成功を活用する責任があります。

慈善団体

Assurantは、当社が事業を展開する地域社会を、そこで活動する企業や家族、個人のために強化することに取り組んでいます。当社は、エンゲージメントチャンピオンチームを通じて、そして個人として、慈善活動を支援し、ボランティア活動を行うことを従業員に奨励しています。事業分野や地域を超えた連携を図り、地域社会におけるAssurantの影響力を最大限に高めるため、従業員はすべての慈善寄付、マッチングギフト、チームベースのボランティアイベントについて、Assurant Caresチームに相談する必要があります。

私たちの責任：

- 会社や組織（Assurant が所有する会社を除く）の取締役員を務めることに同意する前に、上司に相談します。また、そのような任務に就くことで起こり得ることを理解し、その任務が実際の利益相反や利益相反であるという誤解を引き起こすかどうかを判断するために、倫理室の承認を得ます。
- Assurantの利益と相反する可能性のある話し合いや決定には、関与しないようにします。
- Assurantが支援をしていない募金活動に従事する場合、私たちが雇用したり、仕事に関与させたり、監督したりする責任がある他者を勧誘することはありません。
- 他の従業員に対して、特定の慈善団体への寄付やその他の支援を強要することはありません。
- お客様や第三者からの慈善団体への寄付の依頼は、確約する前に、Assurant Caresプログラムに引き継ぎます。非営利または無料イベントでAssurantの不動産、施設、その他の資産（ロゴを含む）を使用する際は、事前にAssurant Caresチーム、セキュリティ部門および施設部門から書面による承認を取得します。

人権

私たちは、すべての人の人権と尊厳を尊重することに取り組んでいます。当社は、以下に記載する事項を遵守し、これと同様の取り組みを実施するビジネスパートナーを評価します。

- 安全な労働条件と個人の安全を促進する国際労働機関（ILO）を含む法律と国際基準。
- 強制労働を禁止する法律。
- 未成年者の雇用の禁止。
- 人身売買の禁止。
- 結社の自由と団体交渉に従事する権利を確保する法や関連基準の遵守。
- 潜在的な人権への影響を監視し、是正する。
- 当社の人権への取り組みを社内外の利害関係者に伝える。

気候

当社は、二酸化炭素排出量を最小限に抑え、持続可能性を高める意義ある環境への取り組みを行いながら、事業運営するよう努めています。
当社は、自社の環境フットプリント対策に取り組み、従業員に環境への配慮を促し、コミュニティを強化する革新的なソリューションを見つけ、お客様の回復力を高める上でリーダーシップを発揮することにビジネス価値を認めています。私たちは、複数の環境リスクを管理し、サプライチェーンや投資活動や世界各地の当社事業全体において、持続可能なビジネス手法を統合することに焦点を当てています。環境に配慮し、環境を改善するような決断をすることで、私たちはより良い結果を得られます。Assurantの環境への取り組みに関する詳細については、持続可能性報告書をご覧ください。

追加
リソース

主な定義

独占禁止法および競争法：
独占禁止法と競争法は、価格協定や他者の市場競争力を損なう反競争的ビジネス行為を防止するための法律です。

価値のあるもの：
現金の支払い、融資、不適切な贈答品、旅行、宿泊、サービス、アメニティ、雇用機会やインターンシップ、慈善寄付、スポーツやその他のイベントのチケットなど、広義の概念での金銭的またはその他の便宜を含みますが、これらに限定されません。

信頼を裏切る行為：
不正行為、背任行為、マネーロンダリングを含む犯罪行為を指します。窃盗、不正流用、横領、偽造、身分証明書の偽造、法執行機関への虚偽報告、脱税、配布目的の薬物所持、不良小切手の発行などが例として挙げられますが、これらに限定されません。

贈収賄：
公的職務や信認義務、契約やその他の義務の遵守を含め、相手に不適切な行動を取らせたり、適切な行動を取らせないようにさせたり、その他の不適切な利益を得るために、直接的または間接的に、何らかの価値のあるものの提供をその人物に意図的に申し出たり、約束したり、実際に提供すること、またはそのような人物から、上記のような目的で、直接的または間接的に、何らかの価値のあるものの提供の申し出や、約束や、実際の提供を受け入れることをいいます。

いじめ：
通常は、恐怖、威嚇、屈辱、苦痛を与え、他人の身体、感情、自尊心、評判を傷つけることを意図した、個人や複数人を対象とした、繰り返し行われる不合理で持続的な攻撃的行動を指します。

加工・流通過程の管理：
採掘者、輸送者、輸出者、加工者、製造者など、製品を手がけるサプライチェーンの全段階のことです。鉱物がサプライチェーンを通過する際に、その鉱物を管理している一連の組織の記録を提供し、材料の原産地を追跡できるようにします。CoC規制の例としては、製造工程で奴隷労働が利用されていないことや、製造に使用されている部品が制裁国から入手されていないことを検証することなどが挙げられます。

会社の記録：
記録とは、Assurantの事業運営、法律や規制上の要件、財務上の責任、履歴上のニーズを満たす上で必要な、文書化された情報（紙やデジタルなどのあらゆる媒体）を指します。

機密情報：
Assurantでの雇用の過程で取得したり、受領したり、知ったり、作成したり、開発したり、アクセスしたりできる情報であり、一般に公開されていない情報のことです。

詳細は、Assurantの情報分類ガイドを参照してください。

紛争鉱物：
紛争地域から採取され、その地域の内戦資金や人権侵害に利用される、グローバルなサプライチェーンにおける天然資源のことです。

利益相反：
利益相反は、個人的な利益やAssurantを代表して行う活動が、会社や株主またはクライアントの最善の利益と相反する（または相反するように見える）場合に発生する可能性があります。相反は、会社の業務を客観的に遂行することが困難になる行動を取ったり、会社の業務を客観的に遂行することが困難になったりする利害関係を持つ場合に発生します。

差別：
国際労働機関（ILO）と連携し、人種、肌の色、宗教、国籍、家系、身体的または精神的障害、病状、遺伝情報、婚姻関係の有無（公的に認められた内縁関係を含む）、性別とジェンダー（妊娠、出産、授乳および関連する病状を含む）、性同一性および性表現、年齢、性的指向、過去または現在の兵役、在留資格、またはAssurantが事業を展開している地域の法律や規制によって保護されているその他のステータスに基づいて、個人や特定のグループを、他とは異なるような、通常より悪い方法で扱うことを指します。

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン（DEI）：

- **ダイバーシティ：**これは、私たちの真の姿です。ダイバーシティは、すべての人が職場に提供する、さまざまな共通点や相違点のことです。
- **エクイティ：**これは、私たちがどう扱われるかです。エクイティとは、すべての人に公平な待遇、アクセス、機会、進歩を保証する一方で、一部のグループによる完全な参加を妨げてきた障壁を特定し、その排除に努めることです。
- **インクルージョン：**これは、私たちがどう感じるかです。インクルーシブな職場は、すべての人の才能、スキル、視点を認識および評価し、効果的に活用します。

経済制裁：
経済制裁は、金融サービスの提供や取引など、さまざまな活動を厳しく制限する外交手段です。特定の目的や活動のために、政府や国際機関が、特定の個人や団体、管轄区域を孤立させたり、妨害したりするために課すものです。

便宜を図ってもらうための支払い：
許可の取得など、行政上の措置を促進させるための政府関係者に対する支払いを指します。

詐欺：
優位性を取得したり、義務を回避したり、他者に損失を与えたりする目的で策略を行うことです。内部不正には、窃盗、詐欺、その他の不正な手段により、Assurantやその顧客、またはその他のパートナーの資産を奪おうとする従業員の企図が含まれます。

政府関係者：
この用語は、政府が管理する組織や公的国際機関の従業員、および選出された公務員や公職の候補者を含む広い定義です。

ハラスメント：
保護されているカテゴリーを理由に、個人を誹謗中傷したり、軽蔑したり、侮辱したり、敵対的、攻撃的、脅迫的な職場環境を作り出すような、歓迎されない言動や行動を指します。不快感を与える意図がなくても、ある人の行為がハラスメントとみなされる場合があります。

人身売買：
人身売買には、武力、強制、詐欺、欺罔を使うこと、権力や弱い立場の相手を悪用することや、搾取目的で他者を支配する者の同意を得るために金銭や利益を授受することなどの手段を用いて、労働やサービスのために人を集めたり、匿ったり、移送したり、提供したり、入手することが含まれますが、これらに限定されません。搾取とは、自らの意思によらない隷属や日雇い労働者の身分、借金による束縛や奴隷制、臓器の摘出、性的人身売買、その他の形態の搾取を含みますが、これらに限定されません。

内部情報：
一般に公開されていない情報や、企業組織に関する一般に知られていない情報（「非公開情報」とも呼ばれます）のことです。

インサイダー取引：
インサイダー取引とは、上場企業の株式に関する非公開の重要情報を持っている人が、何らかの理由でその株式を取引することです。インサイダー取引は、内部関係者が取引を行うタイミングによって、違法にも合法にもなります。重要な情報がまだ未公開である場合は違法です。

知的財産（IP）：
商業的価値があり、著作権法、特許法、サービスマーク法、商標法で保護されている、知識、アイデア、発見、調合法、発明、その他の無形資産を指します。知的財産のその他の例としては、技術インベントリ、ブランドおよびロゴ、ソフトウェアコード、プレゼンテーション、データベース、顧客リスト、プロセス文書、製品設計およびロードマップなどがあります。

法的保留：
法的保留とは、訴訟や政府による調査が予想されたり実際に行われるといった特別な状況下において適切な記録や情報を保持するために、すべての文書破棄手続きが一時的に停止されることをいいます。法務部門は、どのような種類の記録、情報、または文書を法的保留に基づいて保管する必要があるかを特定します。

重要な非公開情報：
投資家が企業の有価証券を購入、保有または売却するかどうかを判断する際に重要と思われる情報を指します。

マネーロンダリング：
違法な活動から得た資金を、合法的な資金源や合法的な取引から得たように見せかけて「クリーン」にすることです。

保護された活動：
保護された活動には、ハラスメント行為、差別、報復の報告や、ハラスメントの申し立てや、調査における証拠の提供や、ハラスメント行為、差別、報復を受けた可能性のある他者を保護するための介入などがあります。

保護された特性：
保護された特性とは、年齢、家系、市民権、肌の色、信条、民族性、性同一性および性表現、遺伝情報、婚姻関係の有無、精神的または身体的障害、出身国、妊娠の有無、人種、宗教、性別、性的指向、退役軍人の立場、または連邦法、州法、地方法で定義されたその他のカテゴリーを指します。

人事（HR）/労務関連の懸念事項：
福利厚生、同僚や上司との対立、職場での行為、差別、業績、報酬、盗難、ハラスメントなどに関する質問や懸念事項を指します。

報復：
当社の規範、会社のポリシー、または法的要件に対する実際の違反や違反の疑いに関する従業員の誠実な報告に対して、その従業員に不利な措置を取ることです。

法律、本規範、またはその他の会社のポリシー違反や違反の疑いについて誠意をもって報告した Assurant の従業員や代理人に報復することは、会社のポリシーに反します。また、報告された違反の調査に協力した人に対する報復も禁止されています。誠意をもって申し立てを行った人に対し報復行為を行ったAssurantの従業員は、解雇を含む懲戒処分の対象となることがあります。

セクシャルハラスメント：
セクシャルハラスメントとは、人のジェンダー/性別に基づいた、歓迎されない言動であり、口頭や身体による好ましくない性的誘いかけ、性的な接待の要求、性的な意味合いを持つ視線や言動を含みます。

ソーシャルメディア：
「ソーシャルメディア」および「ソーシャルメディア活動」には、インターネットやイントラネット上で、情報およびあらゆる種類のコンテンツ（テキスト、画像、ビデオ、オーディオファイルまたはポッドキャスト、プレゼンテーションや文書など）を伝達または投稿するすべての手段が含まれます。

テロ資金供与：
テロ資金供与は、テロリストの活動のために資金を提供することです。これには、個人的な寄付や、企業や慈善団体からの利益などの正当な資金源から調達された資金だけでなく、麻薬取引、武器、その他の商品の密輸、詐欺、誘拐、恐喝などの犯罪資金源から調達された資金が含まれる場合があります。

武器：
武器という用語には、銃器、爆発物、ナイフ、その他の危険とみなされる可能性のある武器や、危害を加える可能性のある武器が含まれます。

職場：
職場には、実際の職場、仕事に関連した業務が行われているあらゆる環境（通常の勤務時間中であるか否かを問いません）、会社の従業員や当社の事業に携わる第三者とのオンラインおよび電子的なやり取り、会社が主催するイベント、会社が所有/管理する財産などが含まれます。

行動規範
オンライン

倫理・コンプライアンスヘルプライン
Web：helpline.assurant.com
番号のオプションについては、
オンラインのヘルプラインにアクセスしてください。
匿名SMS：786-755-1030
（現時点では米国のみ）

2022
Assurant, Inc.
55 Broadway, Suite 2901
New York, NY 10006
Assurant.com

ビジネス行動および倫理規範オンライン：ethics.assurant.com

Assurant倫理室：ethics@Assurant.com

倫理・コンプライアンスヘルプライン http://helpline.assurant.com